

楽しい話し合い・相談・情報交換ができる認知症カフェ

オレンジカフェ静岡

10月17日 午後2時～4時 オンラインで行います



- ・静岡市清水区出身
- ・山梨医科大学卒業
- ・静岡済生会総合病院
腎臓内科医長・緩和診療科
科長を経て
この間に緩和ケア研究会
を主宰、「やさしさを追求
する医療」を目指す
- ・2006年1月に
たんぼぼ診療所開設

小堀嶋一郎「死が身近に存在するという現実に直面する」

<https://www.covid19-jma-medical-expert-meeting.jp/topic/2449>

二講話

死を背景にしてこそ

生の意味はあざやかになる

遠藤 博之先生

たんぼぼ診療所

その方の住み慣れたご自宅で最期まで…。静岡市も「ずっと自宅」というキャッチフレーズのもと、市民の皆様も一緒に多職種連携でこれをおこなえようと頑張っています。

私も医師になって三十年余、ずっと患者さんに導かれながらご自宅で最期まで診させてくださいたいです。ご自宅での最期の時期は「いのちが最も輝く時期(とき)」と思います。それは「本当の悲しみ」があるからでしょうか。愛する人が人生の幕を閉じようとしている時、最も深い悲しみが訪れます。この「最も深い悲しみ」こそ命を輝かせるものなのではないでしょうか。

コロナ禍に入って、ご自宅で最期を迎えられる人が急増しています。その要因はいろいろあると思うのですが、小堀嶋一郎先生(医師・森嶋外の孫)という先生が次のような文章(左記リンク先参照)を書かれ私にお送りくださいました。

この中で小堀先生は「COVID-19蔓延が我々に突き付けた事実、『死がごく身近に存在すること』であり、それを意識する者だけが自らの死に思いを致すことが出来るという教訓ではなかるか。」と仰っています。

私が自分の自戒の言葉とする「死を背景にしてこそ生の意味はあざやかに」とぴったり一致しますので、今回このような内容のお話をしたいと思っています。

オンラインのための講習会の案内

十月十五日（金）午後二時～三時半

会場 番町市民活動センター 小会議室

今月も、コロナ感染拡大のため、番町市民活動センターの小会議室で講習会を行います。

講習会に参加するには、パソコン（ネット接続済）、タブレット、スマホのいずれでも可能です。当日お使いになる予定の機器をお持ちください。

オンラインは難しいと思っている方、講習を受けたけれど、音声がなかったり繋がらなかったりのトラブルでお困りの方、何度でも大歓迎です。

お申し込みは、事前にメールか電話（下記）でお願いします。

コロナ下の生活でよいことは？

コロナ下で、私たちは今まで経験したことがない行動の制限をされ、息が詰るような思いでいます。ところがこのコロナが、人にプラスの影響をもたらしている面があることを知りました。

東京大学医療系研究所が昨年 11 月にフルタイムの労働者約 1000 人に行なった調査で、60%以上の人達がプラスとしているのは次のことです。

☆健康の大切さを意識するようになった（81%でトップ） ☆生きていることの感謝を感じた ☆仕事のありがたみを感じた ☆自分が大切にしたい価値が明確になった ☆自分にとって大切な人間関係に気づいた ☆健康的な生活習慣が身についた、です。

死ぬかもしれないという思いに直面した時に、人は人生の大切な価値に気づくのではないのでしょうか。

焼津や用宗で釣りをしている友人から、最近では、海岸や川の釣りスポットに人が大勢いると聞きました。また湘南海岸では朝早くからサーフィン、ビーチボールを、公園ではサッカー、野球、テニスなどを楽しむ人が溢れているそうです。アウトドアの魅力に多くの人々が惹かれ始めたのでしょうか。コロナが収束しても、コロナ下で得たものは活かされていくことと思います。（TK 記）

オンライン・カフェ参加の申し込み

十月十七日（日）二時～四時のオンライン・カフェ参加のための情報は、これまで参加された方には、遅くとも前日までにお送りします。申し込みの必要はありません。

オンライン・カフェにこれまで参加されたことのない方は、**十五日（金）までに、左下のメールアドレスまでお申し込みください。** 当日までに、オンライン・カフェの Zoom のアドレスと、ミーティングのパスコードをお送りします。

十月の相談担当者

今月は、静和会城東ケアプランセンターから、荻野久美子さん（主任ケアマネジャー・看護師）がいらして、相談にのってくださいます。

十月のオンライン・カフェのプログラム

- 一、ミニ講話 遠藤博之先生
 - 二、希望するグループで話し合い
 - ① 生と死について（遠藤先生の話を受けて、松田純さんと語る）
 - ② もし私が認知症になったら？
 - ③ 認知症の家族の体験を語る
 - ④ 私の好きなものを語る
 - ⑤ 相談（守秘を守ります）
- 今月は美紀代の部屋はお休みします。当日までに、希望するグループを考えておいてください。

会場 静岡市葵区城東町 34-14

城東コミュニティプラザ
HapiSoo（ハピスポデイ和かな）

会場提供 社会福祉法人静和会

共催

NPO 法人ヒューマン・ケア支援機構

社会福祉法人静和会

連絡先 ☎ 090-5620-6070

✉ orange@npo-humancare.jp